

# 呼吸器外科の手術(肺葉切除術)を受けられる患者さんへ

患者さん用

患者氏名 : 様

説明者 : ( 月 日)

説明者 : ( 月 日)

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院前	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3~4日	手術後5~7日	退院
達成目標	入院の準備が整っている	手術の準備が整っている 手術の必要性を理解し、承諾している			痛みなどの苦痛を少なく過ごせる 歩行ができる					退院後の注意点について理解し、心身ともに準備が整っている
治療・薬剤 (点滴・内服)	現在内服中の薬剤の鑑別を行います。検査の日に薬剤を持参して、中央受付「①番窓口」までお持ち下さい。  抗凝固剤、抗血小板剤などを内服している場合は医師の確認が必要です。指示に従って下さい。	現在内服しているお薬を確認をします。  	眠れる薬や下剤もありますので、早めに医師・看護師にご相談下さい。  	医師の指示により必要な薬は内服して下さい。 手術室入室前にトイレを済ませ、手術衣に着替えて、T字帯を着けて下さい。 入れ歯、眼鏡、指輪、コンタクトレンズ、時計等は外して下さい。  入室時間は 時 分です。	点滴をします。   胸腔(縦隔)ドレーン(排液の管)が入っています。 酸素吸入。 フットポンプを装着します。(血栓予防の機械) → 開胸手術の場合硬膜外チューブ(痛み止めの管)が背中から入ります。 心電図(状態に応じ外れます)	抗生剤の点滴が朝・夕2回、3日間程あります。  歩行ができればフットポンプが外れます。  痛みの状態に応じ、背中(術後2~3日目)の管を抜きます。		状態を見て、点滴が終了します。  排液量・空気漏れなど問題がない確認後、ドレーンが抜けます。		
処置			手術範囲の除毛をします	医師の指示により弾性ストッキングを着ける場合は看護師と一緒に装着します	痛みや、発熱時には注射や座薬を使用します。	状態に応じて創部の消毒をします。 				
検査	採血・心電図・肺活量・CT・胸部レントゲンなどの術前検査があります。					採血があります。 		採血があります。 	必要時採血・レントゲンの検査があります。 	
活動安静度		通常通りです。(気胸の場合は制限があります)		ストレッチャーにて、医師・看護師と一緒に手術室へ向かいます。	ベッド上安静です。寝返りは打てませんが、起き上がれません。	医師の指示で歩行ができません。最初は看護師が付き添います。		ドレーン抜去後は売店まで歩行ができません。	病院内歩行ができます。 	
食事			21時以降食事はできません。水分は麻酔科医の指示に従って下さい。	水分は麻酔科医の指示に従って下さい。	飲んだり食べたりできません。 	医師の指示により水分摂取ができます。昼よりお粥から食事が開始します。	通常通りです。 			
清潔	通常通りです。		入浴・洗髪・爪切りをして下さい。	洗面、髭剃りをして下さい。	看護師が身体を拭きます。 		ドレーンが抜けたらシャワーが浴びれます。 	創が問題なければ入浴できます。 		
排泄		医師の指示により尿量測定があります。		朝、排便がなければ洗腸をします。 	術中に尿の管が入ります。排便はベッド上になります。	トイレまで歩行が可能になります。	手術後2~3日で尿の管を抜きます。			
患者さん及びご家族への説明生活指導リハビリ	喫煙中の方は禁煙して下さい。  入院について医師・看護師から説明があります。  虫歯のある方、歯がグラグラしている方は治療を済ませておいて下さい。  コーチⅡによる呼吸訓練・腹式呼吸・排痰練習を行って下さい。	入院生活や手術について医師・看護師から説明があります。  ☆ながいき呼吸体操 毎日11時からデイルームで行っていますので参加して下さい。	手術に必要な物品の確認をします。  リストバンド(血液型)の確認をします。  手術室看護師による説明があります。  麻酔科医の診察が、術前診察室であります。	☆ご家族の方は手術室入室30分前までにお越し下さい。手術中は6階のデイルームで待機して下さい。別の場所に行かれる際は看護師に声をかけて下さい。  手術後は原則として個室に移りますが、ロッカーの荷物はそのまま結構です。ロッカーごと移動します。貴重品はご家族に預けて下さい。	手術後、医師より手術経過について説明があります。  	☆創部にドレーンの管が入っています。大事な管なので、抜けないように注意して下さい。		☆退院後の注意点について説明します。  ☆外来受診日を確認します。( 月 日)	☆ドレーンが抜けたら、コーチⅡの練習を再開してください。  ☆呼吸訓練のため、ながいき呼吸体操に参加して下さい。	

※呼吸器外科手術において、手術前の喫煙は術後肺炎などの致死性の合併症の危険を高めます。これまで喫煙をしていた方は、本日より「**厳密な禁煙(1本も吸わない)**」をお願いします。禁煙が守られない場合は手術を中止・延期することがあります。

※状態に応じて予定が変更になることがあります。何かご質問があれば医師または看護師までお尋ね下さい。

信州大学医学部附属病院 呼吸器外科(東6階病棟) 入院支援室